

操作・設定手順(続き)

9. 続いて電源スイッチ①を押すと、消毒液の噴霧量設定モードになります。

モードボタン②で消毒液の噴霧時間を0.1~2秒の間で0.1秒ピッチで設定できます。



10. 続いて電源スイッチ①を押すと、時刻設定モードになります。

モードボタン②を押すと「時」のセグメントが点滅するので、モードボタン②で「時」の設定をします。

続いて電源スイッチ①を押すと「分」のセグメントが点滅するので、モードボタン②で「分」の設定をします。

11. 続いて電源スイッチ①を押すと「00.0」が表示され4~11のすべての設定が確定されます。

各設定は、設定モードに入ったまま、電源スイッチ①を押すとスキップされます。目的の設定モードになるまで電源スイッチ①を押し、設定後は「00.0」が表示されるまで押して設定を確定します

12. 本体を直立させて設置した後、消毒液を注入します。

初めて使用する場合は、消毒液が出るまで、数回試してください。

13. 電源スイッチ①を2秒間押し電源を切ります。

画面表示

1. 測定対象: マテリアル表面

2. 測定対象: 人体

3. 華氏

4. 摂氏

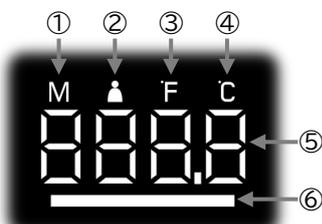
5. 時刻/測定温度

6. アラームバー

37.2℃未満: 緑1回点灯

37.3℃~設定温度未満: オレンジ点滅

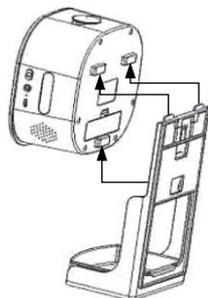
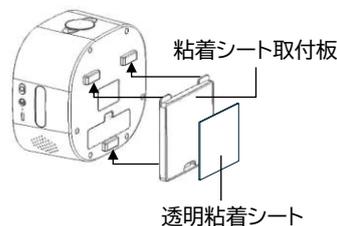
設定温度以上: 赤点滅



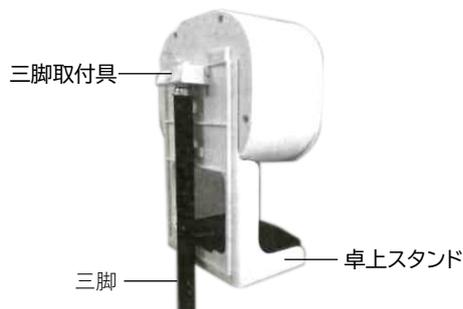
設置方法

卓上に設置する場合は、付属の卓上スタンドの3か所のツメを差し込フックに差し込みます。

壁面に設置する場合は、付属の粘着シート取付板の3か所のツメを差し込フックに差し込み、付属の透明粘着シートを介して、表面をきれいにした壁面に貼り付けます。



三脚をご使用の場合は、三脚ネジにねじ込んだ付属の三脚取付具の2か所のツメに、付属の卓上スタンドの背面のフック穴をひっかけて固定します。



製品仕様

検温範囲	35.0~42.0℃
検温精度	±0.2℃
検温時間	0.5秒
検温部位	手のひら
検温距離	2~8cm
警告温度アラーム	35.0~37.2℃: ビープ音1回 37.3℃~設定温度: ビープ音2回 設定温度(37.3~39.0℃)以上: ビープ音3回 アナウンス: 日本語他15カ国語、オフ選択可能
ディスプレイ表示	待機時: 時刻 35.0~37.2℃: 緑LEDバー1回点灯 37.3℃~設定温度: オレンジLEDバー点滅 設定温度(37.3~39.0℃)以上: 赤LEDバー点滅 35℃未満: 「Lo」、42.1℃以上: 「Hi」
固定方法	卓上スタンドで据置、粘着シート付板で壁面固定、卓上スタンドと三脚取付具で三脚固定
電源	USBタイプCケーブル(付属)+DC5V、2A ACアダプター(別売)、18650リチウム電池×1本(別売)
サイズ	150×150×75mm(本体)
重さ	577g(本体)
消毒液容量	600ml
付属品	日本語取扱説明書、卓上スタンド、粘着シート付板、粘着シート、三脚取付具、USBタイプCケーブル、消毒液注入ポート

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

❗ 「強制」の行為を示しています。必ず守っていただく内容です。

⊘ 「禁止」の行為を示しています。守っていただく内容です。

注意

異常・故障時には直ちに使用を中止する。
●異常な音や焦げ臭いにおいがする
●本体・操作部が異常に熱い
●USBケーブルを動かすと通電したり、しなかったりする
●USBケーブルが熱い

以上のような場合は発煙、発火、感電のおそれがあります。ACアダプターをご使用の場合は、USBケーブルを抜いてください。

⊘ ACアダプターは、5V、2Aのものを使用する。動作不良、破壊、火災の原因になります。

⊘ USBポートにピン・針金など導電性の異物や濡れた布を入れない。動作不良の原因になります。

⊘ USBプラグは確実に差し込む。動作不良の原因になります。

❗ アルコール消毒液を残した本体、別売の電池を火中に投入しない。破裂の原因になります。

❗ 分解・勝手な修理・改造をしない。動作不良、感電、火災の原因になります。

⊘ 落下などによる強い衝撃や振動を与えない。動作不良、感電、火災の原因になります。

⊘ 液体に浸けない。液体をかけない。特に人感センサー⑥、⑨に消毒液をかけない。ショートによる動作不良の原因になります。

⊘ 直立に設置した後で消毒液を入れる。消毒液が漏れてショートによる動作不良の原因になります。

⊘ 粘性のある消毒液を使用しない。内部のチューブが詰まり、動作不良の原因になります。

⊘ 高温、高湿、水のかかる場所、長時間直射日光が当たる場所で使用、保管をしない。劣化やショートによる動作不良、感電、火災の原因になります。